

事業名	下水道事業	事業主体	三芳町	
地区名	三芳町地内			
事業完了年	令和3年度（1年間）			
事業概要	目的	下水道施設の予防保全を軸とした改善計画の策定		
	必要性	下水道施設の破損及び溢水被害を回避するため、三芳町公共下水道における雨天時浸入水量の削減を図る。		
	効果	現況の雨天時浸入率を把握することにより、処理区域内で効率的な対策を行う。		
	事業内容	総事業費	17,930,000 円	事業期間
三芳町における雨天時浸入水対策を検討するため、下水道施設能力とモニタリング調査結果を踏まえ、雨天時計画汚水量の設定及び施設対策の概略検討を実施し、雨天時浸入水対策計画を策定する。				
事業概要図	<p>三芳町全図</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道法による事業計画区域（整備計画区域）</li> <li>雨天時浸入水対策計画策定区域</li> </ul>			
事後評価項目	事業の効果の発現状況	降雨観測および汚水流量計測結果を基礎資料とし雨天時計画汚水量等を設定、現状浸入率を把握し、それら下水道施設能力が足りていることが確認された。		
	定量的指標の達成状況	雨天時浸入水対策計画を策定することができた。成果目標は100%達成。		
評価の結果	計画期間20年とする目標浸入水率を設定し雨天時浸入水量を削減するため、今後の発生源対策調査計画を立てることができた。			
特記事項（今後の方針等）	令和2年度に策定された下水道ストックマネジメント計画におけるTVカメラ調査優先箇所を基に常時浸入水対策調査区域を比較し、施設管理（ストック）の観点と経営管理（常時浸入地下水量削減）の観点から、今後の調査方針を再検討した。その結果、下水道ストックマネジメント計画に基づいたTVカメラ調査を実施することで、浸入水原因の特定を図り、段階的な対策工事を進めていく。			